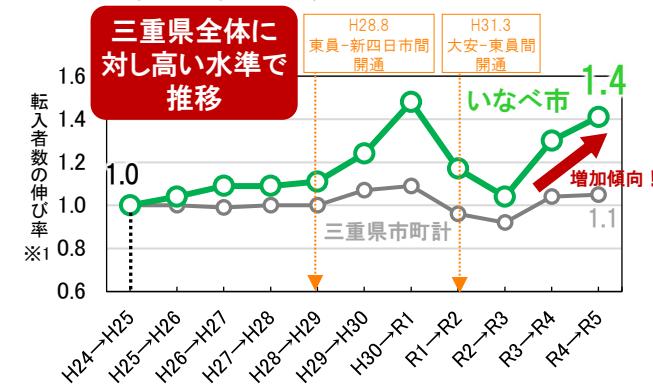


- いなべ市では転入者数が県内全体に対して高い水準で推移。
  - 名古屋方面への出店の際に所要時間が約15分短縮するなど利便性の向上を実感。また、出店活動が更なる移住者の増加を生み、地域の魅力が向上。

移住者が利便性向上を実感、道路が人を繋ぎ移住者の増加・魅力向上に寄与

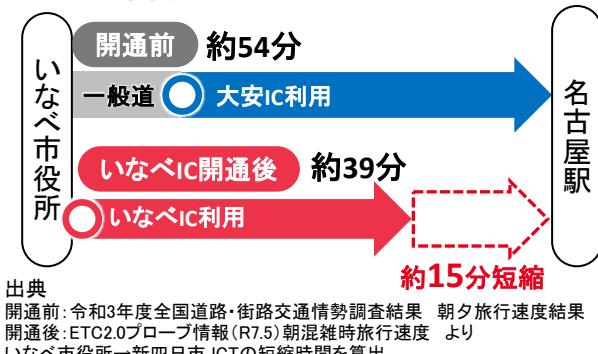


### ■いなべ市への転入者数の推移



出典 三重県の統計情報みえDataBox  
※1 H24→H25を基準として伸び率を算出

## ■開通前後の所要時間 (いなべ市役所→名古屋駅)



## 《移住者Aさんの声》

名古屋のマルシェへの出店を頻繁に行っています。1つでも多くの菓子を多くのお客様に届けるため、製造時間の確保が重要であり、いなべIC開通による移動時間の短縮・定時性の確保に大変助かっています。また、マルシェで知り合った知人がいなべ市に興味を持ち、近々移住を予定しており、地域の魅力向上を実感しています。



約8年前移住  
菓子屋を  
オープン

### 《移住者Bさんの声》

市内で採れる果樹を使ったシロツブを販売し、地域の魅力をPRしています。多い月で、月の半分程度は名古屋をはじめ、豊田市や蒲郡市等、約1時間半圏内で出店することが多く、東海環状自動車道を必ず利用しています。東海環状自動車道をはじめ、高速道路がなければ負担が大きく、この活動は難しかったと感じます。



## 《いなべ市農林商工部商工観光課の声》

名古屋へアクセスしやすい利便性の高さといなべ市の自然・里山・農産品等の資源に魅力を感じ、移住して飲食店を開業する地としていなべ市を選んだという声を聞きます。移住者は東海地方のイベントに出店する方も多く、出店による知名度の上昇・移住者同士のつながりが更なる移住者の増加・飲食店開業の増加を加速させていると考えています。

